

科目名	システム開発入門		時間数(半期)	36 時間	
講師名	米倉		コマ数 (半期)	18 コマ	
曜日時限	火曜日 3限		実務経験の有無	有・無	
単位数	2 単位		内部講師・外部講師	内部・外部	
実施形態	講義・演習・実習・eラーニング・見学				
開講期間	1・2 年 前・後 期		補講・特例措置	あり・なし	
スマホ持ち込み	可	不可	授業形態	対面	ZOOM
採点方法	前期・後期の期末筆記試験・実技試験の評価点数範囲 S (秀) → 100~90点、 A (優) → 89~80点、 B (良) → 79~70点、 C (可) → 69~60点、 D (不可) → 59~0点				
	期末試験を評価の対象とする場合			全体の	90%
	D判定 (不可) の場合の再試験			有	無
	D判定 (不可) の場合の課題提出			有	無
	出席率を評価の対象とする場合			全体の	0%
	小テストを評価の対象とする場合			全体の	0%
	課題提出を評価の対象とする場合			全体の	0%
	授業への取り組みの姿勢、態度			全体の	10%
	公欠時の提出物			有	無
	検定試験、資格試験			有	無
	検定名		検定料	円	
概要	Linuxの基礎的な概要、操作方法の理解				
学習目標	Linuxの基礎的な知識の説明、操作方法の理解ができるようになる				
目標とするスキル (各項目について◎、○を記入してください)					
会話	意思疎通	◎	協調性		自己表現
職業人意識	責任感		向上心	◎	勤労意識
基礎学力	読み書き	○	計算能力		社会人能力
ビジネスマナー	マナー	○	レター		
資格・専門知識	資格		専門知識	○	

内容と時間数	1回	オリエンテーション
	2回	第1章Linuxとは？
	3回	第2章 基本的な制御
	4回	第3章 エディタを使いこなす 1
	5回	第3章 エディタを使いこなす 2
	6回	第4章 一步進んだ使い方 1
	7回	第4章 一步進んだ使い方 2
	8回	第5章 システムとユーザー 1
	9回	第5章 システムとユーザー 2
	10回	第6章 GUIを使ってみよう 1
	11回	第6章 GUIを使ってみよう 2
	12回	第7章 日本語環境 1
	13回	第7章 日本語環境 2
	14回	第8章 高度な操作 1
	15回	第8章 高度な操作 2
	16回	振り返り
	17回	予備
	18回	テスト
使用教材	オリジナル教材・市販教材・学校のコピー使用	
	<a href="#">市販教材の場合は出典名:リンク先</a>	Linuxの絵本
	学校のコピー使用の場合は枚数：	
D判定時の救済措置（有）	追加のテストまたは補講を行なった後、再評価	
関連科目		
備考		